

緑区障害者自立支援連絡協議会 の便利

6月13日に年に1回の 「全体会」が開催されました！！

今年度の活動の柱

1. 障害があっても
なくても、誰もが住
みやすい街づくりに
取り組みます。

2. 地域課題の集約
と具体化に取り組
みます。組織運営を
工夫し進めます。

3. 地域の支援力
アップのための学
習や実践交流を進
めます。

緑区身体障害者福祉協会、緑区手をつなぐ育成会、みどり家族会、当事者家族団体をはじめ、民生委員、障害者相談員、医師会、療育センター、各専門部会（日中活動、居宅、児童、相談、精神）、医療、障害福祉サービス事業者、社協、行政機関、基幹相談センター等の皆さん一堂が集まり、協議会の昨年度の活動の報告と今年度の活動計画について話し合いました。

活動の柱の一つ目、街づくりの取り組みで、今年度は「防災」をテーマに取り組むことが計画されています。昨年は音楽祭に取り組みました。つどいの名称も「障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどい」となり、地域のみなさんとともに考えあひすすめていくことを話し合ってきました。

区役所、支所、つどい、大高イオンで、作業所の製品を販売する活動の報告がありました。皆さんと製品を通しての交流が深まっています。

専門部会（日中活動、居宅[ヘルパー]、児童、相談、精神）からは、各種研修会の開催、事例検討等地域の支援力アップの学習や地域課題の整理、実践交流が活発に進められています。今年度の支援者向け全体研修会では、NHKバリバラに出演されている玉木氏に講師で来ていただき、障害者権利条約と緑区の地域づくりを考えあうというテーマで企画中です。

また、前段の報告で、緑区社会福祉協議会から緑区地域福祉活動計画の紹介がありました。地域で、小学校等で障害当事者の方と福祉教育に取り組んでいることや、次期計画策定のために、障害の分野の地域の課題も出していくことの必要性が確認されました。

1～4号議案（活動報告・活動計画・予算・決算・役員を選任）が承認されました。今年度は会長に水野ゆりこさん（緑区手をつなぐ育成会）、副会長に居宅部会代表の井本峰子さん（緑区介護保険事業所）です。今年度もみなさんの知恵と力でともに進めていきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

